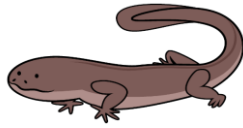


# ひだまり

令和5年6月27日発行

## 教科書熟読のすすめ



火曜日午後に相談できます。  
スクールメンター 馬淵良顕

今年よりスクールメンターとなりました馬淵です。主に進路関係の相談を担当しますが、学習一般についても対応しますので、よろしくをお願いします。

さて、皆さんは文章をどのように読んでいるでしょうか。近年は携帯やタブレットの普及により、紙に書かれた文字を読む機会が減少しています。しかしデジタル画面で文字を見るのと本を読むのとは、根本的に異なった行為であることが科学的に明らかになっており、画面上で見るとは、「読む」というよりは「探す」「拾う」ことが主で、内容を「捉える」点は弱いのだそうです。

書物を詳しく読むことを「精読」や「熟読」という言葉で表します。比較的近年になって現れた言葉なのかな、と思いましたが、手元の「新修漢和大辞典」（博友社）で調べると、「精読 くはしくよむこと」、「熟読 よく考えてよむこと、とくとよみあぢはふこと」と記載され、範例が漢籍から引用されているので、昔から存在する言葉であることが分かります。

その一方、画面をさっと見ることは莫大な情報の中から「拾い出す」ことであり、知りたい情報を検索するときには有効な手段です。

このことは、最近話題の「ChatGPT」の文章作成法と同じ構造であることに気付いたでしょうか。

AIは心を持たず、その場限りの回答なのでそれでも良いでしょう。しかし、現実世界に存在する私たちは、古人が作り出し、今も使われている「考え、味わいつつ読む」言葉の教えに従い、まずは教科書を熟読してはいかがでしょうか。

## まさか？これ「闇バイト」？



木曜日に来ています。  
SSW 田中京子

じめじめとした曇り空が続く季節ですね。この時期は気温だけでなく気圧の変化で体調を崩しがちなので無理なく過ごしてください。

さて、もうすぐ定期テストが始まりますね。やらなきゃと机に向かってもついついスマホに手が伸びて「あ！こんな時間・・・」ということありますよね・・・スマホは調べたいことを検索するのに手軽でとても便利ですが、誘惑もいっぱい、時には時間泥棒になる存在です。その中でも今や情報のツールとして生活に欠かせないSNS。様々な分野の人とつながったり情報交換できるコミュニケーションツールですが中には有害なものもあり使い方によっては大きな代償を払うケースがあります。

皆さんはニュース見ますか？最近よくニュースで見る「闇バイト」というワード。先日も芸能人の一日警察署長になられた方がこの闇バイトについて地区の高校生に向けて注意喚起していました。強盗や殺人につながる犯罪で闇バイトが使われたと報道されていましたが、それだけが闇バイトではありません。『封筒を受け取ってくるだけ』とか『電話をかけるだけ』など一見犯罪につながるようには思えない内容のものもたくさんあります。リサーチ会社によるとSNSでのバイト探しのメリットは「応募の手軽さ」「働き始めまでの期間が短い＝すぐに働ける」など効率がよいことです。夏休み前の高校生などにはとても使いやすいです。しかし第三者のチェックがなく求人を見せることから違法な労働に巻き込まれる危険性があるのです。リサーチ会社の調査結果ではこれを認識している高校生は4割にしか満たないと報告されています。またアルバイトについて誰に相談するかという質問に1位は「ネット」であり、周りの大人に相談しない人は半数を超えるという結果でした。『高収入！』『タイプ最高』などの釣りに惑わされないでください。相手は大人で犯罪のプロです。優しい顔して皆さんのまだ弱い部分にするりと入ってきます。

困ったことがあったらうちの人や先生、SCやSSWに相談してくださいね